

一般財団法人 有本積善社 第 59 回番組審議会議事概要

- 1 開催年月日：令和 6 年 2 月 29 日（木）16：00～17：00
- 2 開催場所：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2 階 市民活動団体活動室
- 3 委員の出席：
委員総数： 7名
出席委員数： 4名
出席委員の氏名： 水嶋純作、山内茂樹、山下美晴、楠崇智（メールコメント含む）
欠席委員の氏名： 尾関善之、今安博和、松井恭子、
放送事業者側出席者名： ジェネラルマネージャー 時岡浩二
技術チーフ 上田秀篤
制作チーフ 奥野あかり

4 議題

(1) 報告事項

- ① 大浦小学校の環境学習にかかる番組を次のとおり放送した。

12/26（火）No.5 小学校ラジオだより 環境活動「大浦未来学」で環境大臣賞受賞

2/10（土）No.6 小学校ラジオだより 大浦未来学

2/18（日）54分特番：大浦未来学 みんなの参観日 デラックス MOK

（ポッドキャストあり：<https://775maizuru.jp/episodes/episodes-29952/>）No.5 小学校ラジオだより
<https://775maizuru.jp/episodes/episodes-30508/>）No.6 小学校ラジオだより
& 54分特番

- ② 1/1～7（月～日）にラジオ年賀状を放送した。23社から申し込みがあり、3～4社を1組として2分の小番組として延べ75回/150分放送した。これによる売上げは22万円だった。

- ③ 1/1（日）16：10に発生した能登半島地震で、京都府にも津波注意報が発表されたのに伴い、市役所危機管理室からの防災無線割込放送2回/3分2秒（自動起動ラジオ）に加え、FMまいづる自主割込放送（西市民プラザスタジオから生放送）を8回/32分25秒行い、市民に注意を呼びかけた。

■ 市役所割込放送 16:13:03 - 16:14:35 (1'32")

16:55:56 - 16:57:26 (1'30")

■ FMまいづる割込放送 16:46:10 - 16:48:59 (2'49")

16:53:50 - 16:55:54 (2'04")

16:57:47 - 17:09:57 (12'10")

17:25:37 - 17:31:15 (5'38")

17:44:50 - 17:49:49 (4'59")

19:54:16 - 19:55:58 (1'42")

20:21:25 - 20:23:33 (2'08")

22:20:08 - 22:24:03 (3'55")

- ④ 上記のような災害時に備え、FMまいづる/ラジオミックス京都/京都三条ラジオカフェの3局合同で所属のパーソナリティ/局員に対しアナウンス練習会を1/22（月）、1/25（木）、1/29（月）、2/1（木）に開催した。1/22の様子は1/26付の京都新聞に掲載された。

- ⑤ 能登半島地震の支援募金呼びかけの放送を、市役所各施設への義援金箱設置（日本赤十字社京都府支部経由）は1/11（木）から、日本ユネスコ協会の「災害子ども教育支援募金」は1/23（火）から適時行っている。

- ⑥ 能登半島地震の災害支援で派遣された市役所職員の報告会が1/31（水）に市役所で行われ、その模様を2/4（日）13：00～13：42に録音放送した。再放送2/11（日）13：00～13：42。

（ポッドキャストあり：<https://775maizuru.jp/episodes/episodes-30309/>）

- ⑦ 毎週月曜日の16時から放送しているPremium Kyotoのパーソナリティのキャッチー船戸さんが1/11～15に薬剤師会を通じて能登半島地震支援に派遣され、その経験を1/22(月)の番組で語った。
(ポッドキャストあり：<https://775maizuru.jp/episodes/episodes-30129/>)
 - ⑧ 1/7(日)に総合文化会館で行われた「舞鶴市二十歳の集い」を13:30～15:29実況生中継し、新成人と鴨田秋津市長との対談も放送した。
 - ⑨ 舞鶴市出身で音楽家の大槻美奈さん(日星高校出身)が主題歌「道標(みちしるべ)」をうたう映画「まなみ100%」の上映を記念して、毎週水曜朝の番組「まいづるモーニングブリーズ」内で1/24(水)～2/21(水)の5週にわたって各回約10分間、同映画の監督「川北ゆめき」とのインタビューコーナー(録音)を放送した。(ポッドキャストあり：<https://775maizuru.jp/episodes/episodes-30579/>)
 - ⑩ 舞鶴出身で地元に戻って1年目の早田千畝(はやたちうね)さんをゲストに、卒業シーズンスペシャルとして、舞鶴に住む人と共に舞鶴を離れる若者へのエールとなるような対談を2/27(火)～3/26(火)まで毎週火曜日8時台(8:17頃)に各回約10分間、5週にわたって放送する予定。
- (2) 番組審議：
2024.2.16 12:00～12:49 晴れのち775(パーソナリティ K.T.)

5 議事の概要

- ① 上記(1)項の報告内容を審議委員に説明。
- ② 上記(2)項の審議番組に対する意見を審議委員各位から聴取。

6 審議内容

【審議番組に対する委員の主な意見】

- ① メンタル系の話しもしているし、聴いている人は癒される「癒やし系」のキャラクターで、良い感じである。特に問題はない。
- ② ニュース・気象情報のときと、自分のネタを話すときは声を使い分けているのは良い。沢山の声を持っている方である。ニュース・気象情報とその他の部分で、リスナーにとってそれぞれの内容に応じて心地良く聴いてもらえる高さを探すとよい。高い声を少し抑えたほうが楽に聞こえる内容もある。
- ③ 番組オープニングトークは高い声であったが、その後のニュースの部分を聴いて「普通に読めるんだ」と思い、こんなトーンも持っている方なのだと思った。内容によって、ちょっとトーンが高すぎるといった部分もあった。
- ④ 番組冒頭のお茶の話、お土産の話は独自ネタで良かった。「あの～」などの冗長の言葉はなく、言い回しが良かった。
- ⑤ いいキャラクターのパーソナリティである。このキャラクターは消してほしくない。
- ⑥ 何種類もの声を使い分けて演じており、癒やし系の人材と思った。年配男性には高い声は望ましい。
- ⑦ 声や独特な言い回しが個性的で、ファンになる方もいるのではと感じた。
- ⑧ FMまいづるには、いろいろなパーソナリティがいて、変化があって良い。

【その他の意見等】

Q: 報告の④であった災害時のアナウンス練習会とは、どういうものか?

A : NHK がホームページで公表し活用を呼びかけている「NHK アナウンサー 命を守る“防災の呼びかけ”」集などをテキストに、局員とパーソナリティが実際に文例を発声してみる訓練である。

<https://www3.nhk.or.jp/news/special/suigai/yobikake/>

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

当審議会が出た意見を局内会議で確認した。上記のような意見を、担当パーソナリティに伝えるとともに番組編成・構成に生かしていくこととした。(令和6年3月7日)

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 令和6年3月13日 この審議会議事概要を演奏所事務所に備置き、閲覧できるようにした。
- ② 令和6年3月13日 この審議会議事概要をホームページに掲載した。

9 その他の参考事項

なし

以上